

● 日本及びその周辺での主な地震活動

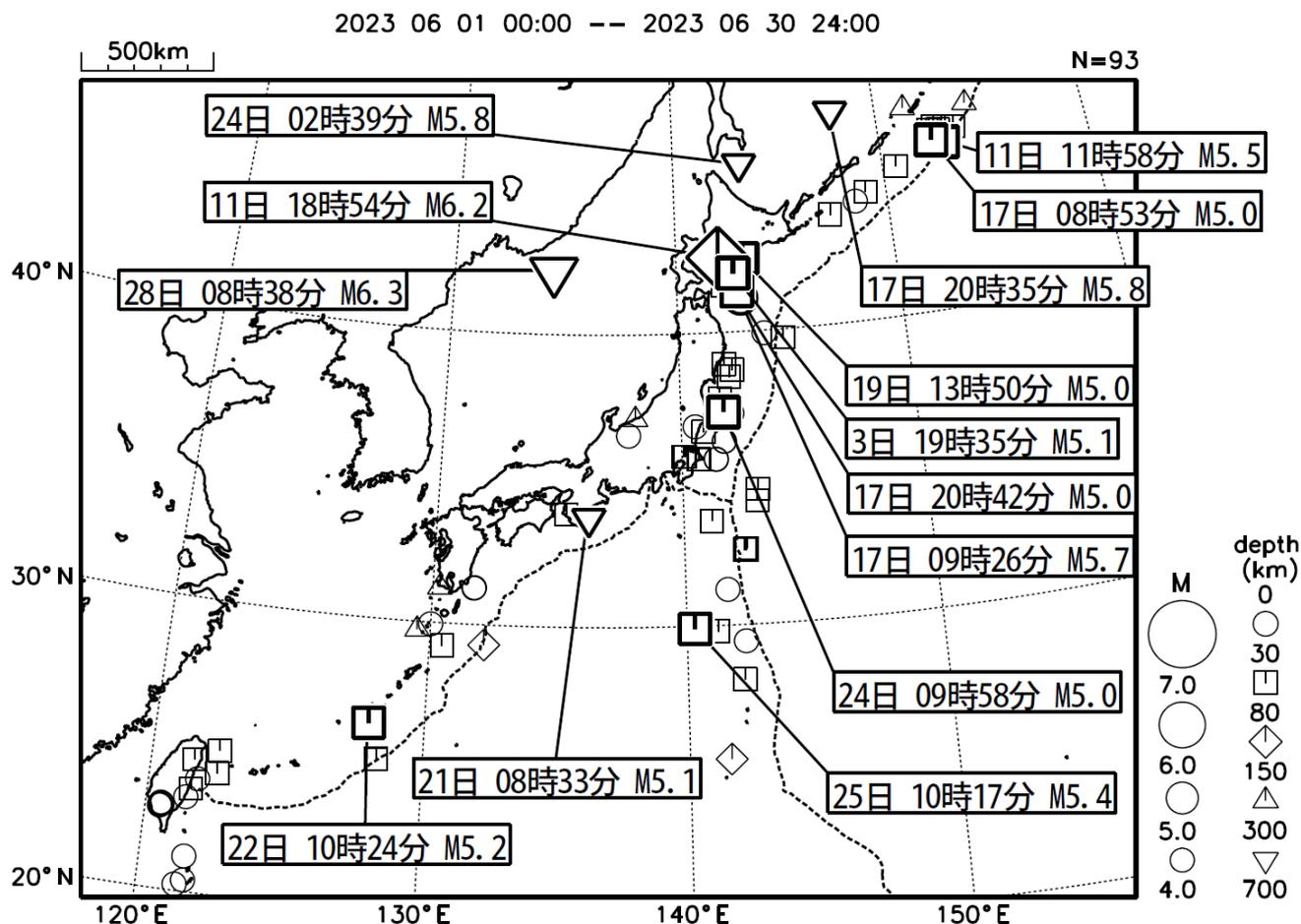


図1 令和5年6月に日本及びその周辺で発生したM4.0以上の地震の震央分布図

(図中に日時分、マグニチュードを付した地震はM5.0以上の地震、またはM4.0以上で最大震度5弱以上を観測した地震である。)

6月11日18時54分に苫小牧沖の深さ136kmでM6.2の地震が発生し、気象庁は緊急地震速報（警報）を発表した。この地震により、北海道千歳市、厚真町及び浦河町で震度5弱を観測したほか、北海道から中部地方にかけて震度4～1を観測した。また、北海道で長周期地震動階級1を観測した。この地震により、軽傷1人の被害が生じた（2023年6月19日17時00分現在、総務省消防庁による）。

令和5年（2023年）6月に日本国内で震度4以上を観測した地震は3回（5月は17回）、日本及びその周辺で発生したM4.0以上の地震の回数は93回（5月は141回）であった（図1）。

6月中に発生した主な地震を表1、震度1以上を観測した地震の震央を図2、M4.0以上の地震の震央を図3、震度4以上を観測した地震の震度分布図を図4に示す。6月中に震度5弱以上を観測した地震は1回、津波を観測した地震はなかった（5月は震度5弱以上を観測した地震は6回、津波を観測した地震は1回であった）。

令和5年6月 地震・火山月報（防災編）

表1 令和5年6月に日本及びその周辺で発生した主な地震（注1）（注2）（注3）

| No. | 震源時 月 日 時 分 | 震央地名 | M | Mw (注4) | M H S T (注5) | 最大震度・被害状況等（注6） | 掲載 ページ |
|-----|----------------|--------------|-----|------------|-----------------|--|-------------|
| 1 | 6 1 11 28 | トカラ列島近海 | 4.3 | - | . . S . | 4：鹿児島県 鹿児島十島村中之島徳之尾 4月1日から6月30日までに震度1以上を観測する地震が132回（震度5弱：1回、震度4：3回、震度3：6回、震度2：33回、震度1：89回） このうち6月中に震度1以上を観測する地震が31回（震度4：1回、震度3：1回、震度2：7回、震度1：22回） | 4、 20～22 |
| 2 | 6 3 19 35 | 浦河沖 | 5.1 | 5.0 | | 3：北海道 函館市泊町* 新ひだか町三石旭町* など1道6地点 | 8 |
| 3 | 6 4 10 58 | 千葉県北西部 | 4.6 | 4.8 | | 3：茨城県 つくば市小茎* 千葉県 千葉中央区中央港 など1都3県14地点 | 16 |
| 4 | 6 11 18 54 | 苫小牧沖（注7） | 6.2 | 6.2 | M H S . | 5弱：北海道 千歳市若草* 厚真町鹿沼 浦河町潮見 緊急地震速報（警報）を発表 長周期地震動階級1を観測 被害：軽傷1人（6月19日17時00分現在、総務省消防庁による） | 5、9 |
| 5 | 6 16 21 24 | 千葉県北東部 | 4.9 | 5.0 | . . S . | 4：千葉県 横芝光町宮川* 横芝光町栗山* | 6、17 |
| 6 | 6 17 9 26 | 青森県東方沖 | 5.7 | 5.6 | | 3：北海道 函館市泊町* 青森県 平内町小湊 など1都2県17地点 | 12 |
| 7 | 6 19 13 50 | 十勝地方南部 | 5.0 | 5.0 | | 3：北海道 浦河町野深 浦河町潮見 など1道6地点 | 10 |
| 8 | 6 22 10 24 | 沖縄本島近海 | 5.2 | 5.0 | | 3：沖縄県 名護市港* 国頭村辺土名* など1県18地点 | 24 |
| 9 | 6 24 9 58 | 福島県沖 | 5.0 | 4.7 | | 3：福島県 大熊町大川原* | 13 |
| 10 | 6 28 8 38 | 日本海北部 | 6.3 | 5.9 | M | 3：北海道 浦幌町桜町* | 26 |
| 11 | | 石川県能登地方の地震活動 | | | | 2020年12月から続く石川県能登地方の地震活動の中で発生した地震 2023年6月中に震度1以上を観測する地震が16回（震度3：1回、震度2：7回、震度1：8回）（注8） | 15 |

- （注1）主な地震とは、図1の領域内で発生した①M6.0以上、②震度4以上、③内陸M4.5以上かつ震度3、④海域M5.0以上かつ震度3、⑤その他注目した地震を指す。
- （注2）震源時、震央地名、マグニチュードは再調査後、修正することがある。
- （注3）空欄については、複数の地震による活動のため、記載していない場合がある。
- （注4）Mw欄の「-」はMwが求められていないことを示す。
- （注5）M H S Tの各項目について、M:M6.0以上の地震、H:被害を伴った地震、S:震度4以上を観測した地震、T:津波を観測した地震、として該当項目にそれぞれの記号を記した。
- （注6）最大震度の観測点名にある*印は地方公共団体もしくは国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点であることを表す。被害状況について出典の記載がないものは総務省消防庁による。
- （注7）情報発表に用いた震央地名は「浦河沖」である。
- （注8）能登半島沖で発生した地震を12回含む。

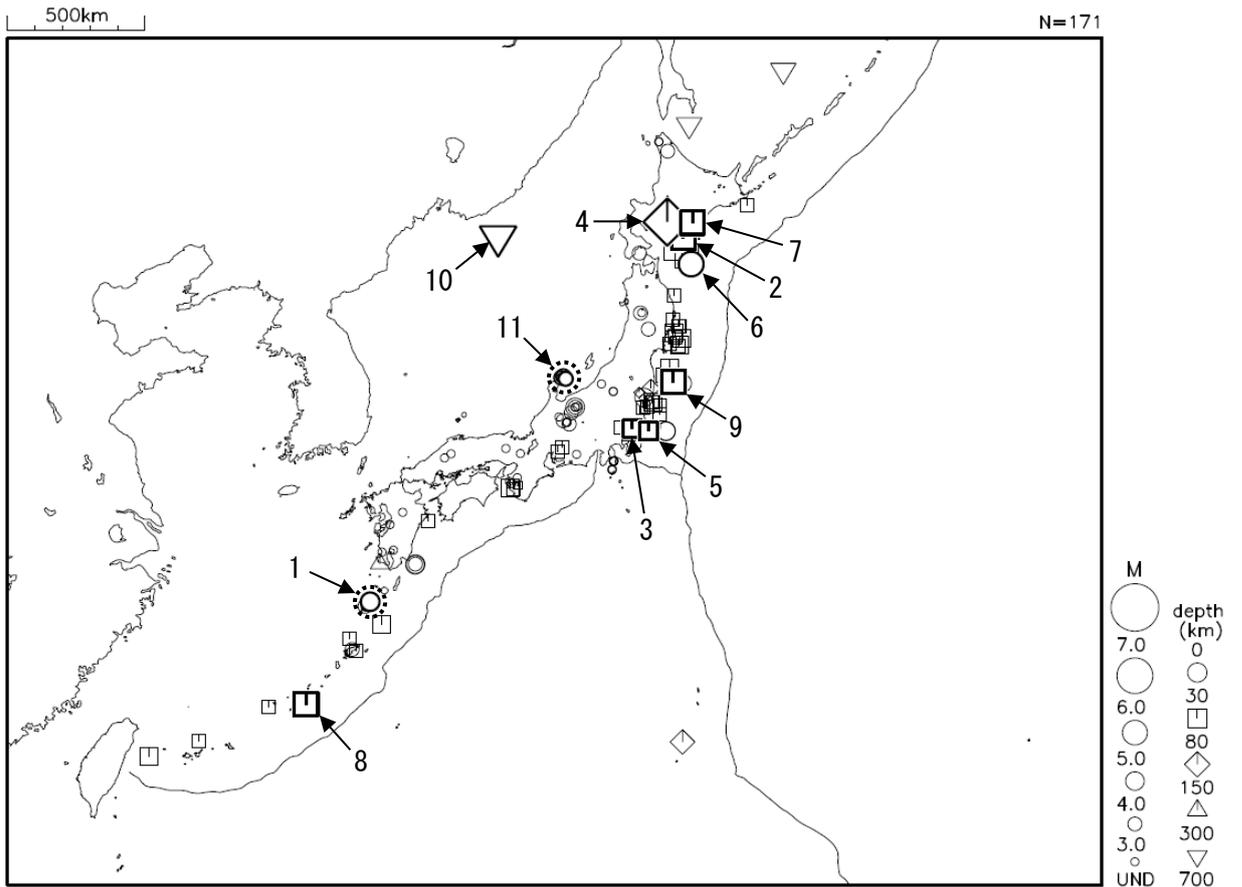


図2 令和5年6月に震度1以上を観測した地震（図中の番号は、表の番号に対応）

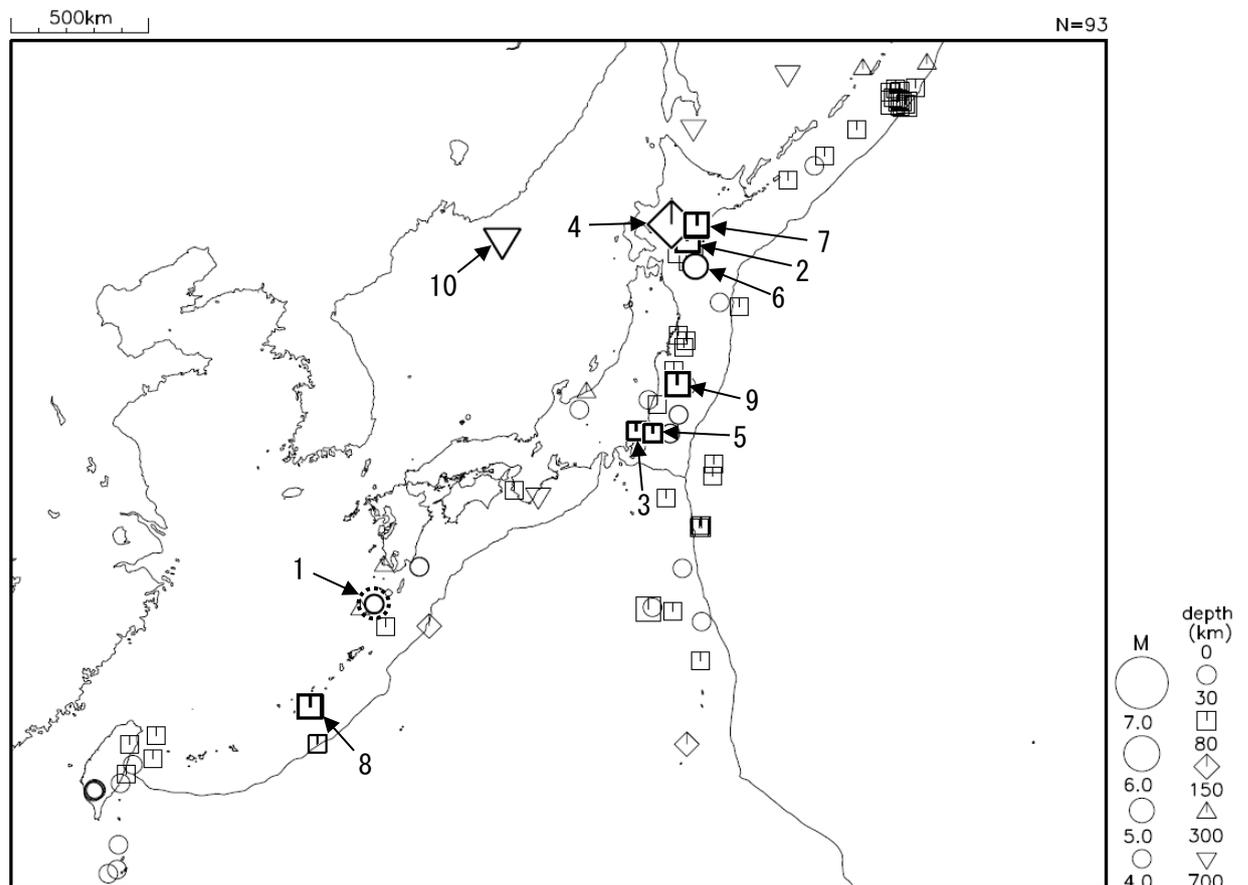


図3 令和5年6月に発生したM4.0以上の地震（図中の番号は、表の番号に対応）